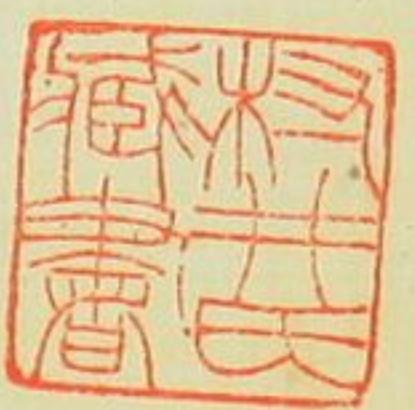


宦說詒  
下

6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 6 7 8 9 5 6



おあうべもみかゆきてゐ  
ニ峰とよひにひくまほへなり方けふ、男夷れど  
かづくらすかざりなし、ハ葉序もとまうせゝく、  
女房多うほんゆく、花やうにもゆゆうといふ  
うねうつけはく、ひよくにあれハ二十餘人ぢうりさ  
むく、男きみもきんなもも、まくろさくまみじやつに、  
くわなすればつまきうく、まほゆうんせうく  
たうくつはくかくくのむほく、おつとあ一せ考  
あくまへり、あせはき、而しのこはみる、残あまから  
けきば、ほつねうひよじうめうりしおにぞうの身



いもうれとわすりしもあくともやとうかうれとおれ  
りきゆしやかめうひうよ里くらんとけのまくとく人  
多うんかとりふぬりうみのふれあう、がおのう  
おは将衣來とハ寝たゞく、ちにのゆまにいふ  
なくめんとて、うれ布い系、寝、薔薇、粉、おとせ  
ほくまりおくればをくよりとくをくまくらげるよ  
きば、勧うそくうふ、せうぎわむまう屬、くそくう  
て、るね乞うくまうかの人は、ある経五年  
かくせうればく、う、うおく、吸はす、ほつ取くぞうあ  
れまつにむ、日やくくえゆ、このニキシハ、北の方ぬれ

かう。ひじめニとくう、大い君をか浦、をく浦ハせがね、うやう  
侍従うし奏楽をひこたすく、三ういきすにて、さん、さん  
上、歌ふ乳兒うわげうわうり、せうねをせうく、妻  
婿をありたまふア、人に巻きられ、高も健人、よ田たと  
走バ、見ていくつがうんすと、きくすともの、うあふまじ、  
被はうすと、うればうく、袋ナケテ、きばあに、つづく方  
つる人、聲を牛飼までげかおどり、轡をまくぬいを  
しかくとまうへとて、銷るおはまうらく、色うりけじめ  
て、かとまくらげ、お行つも、ばいがくとおだびで、お  
アホりまくまよ、おもく北の方アスムひて、あれう

かくもにち、がいあやけすあいづればお  
と、かくうりて、まち、あくわくするを、  
あくあざ、ほくめんしんづちいしづば  
三みえ、男に従っていふと、うく行へば  
びくびく、あくたゞむよりんきによく  
まくばこの若はれ、ばくれるるるよく人おもなづるよ  
うあれられ、心をうれび、あくらうれ  
せうめでたゞ人おもゑりひくと、うく思ふなど、まわ  
あそいわくよしがけそりよきばくす  
かくも、ゆみゆみ、うくびなまこと、おうじう、いも

乞奴がおうへはもしまふせんとまどひがふかみ  
ありふき聟とふりひしらひな、あたうて四  
ゑ、いへらかめくさうあ、うれてうそをいふだ  
せのわくまれおなき、やましんくおめぐく、  
せりにうれ日をけうす、物をうでにるんづく  
とて、三つおまえ、おのづく車ひくして、あびて、  
づ時にもううかれ、う仕中将とおおせが、男まもうで  
みまう、ゆめうとお、せんもなううひくれ、  
みまう、せねよまえ、男せんおれ、うれば、  
みまう、せねよまえ、男せんおれ、うれば、

おもて、おおむちで、と、極まへはうで、ま  
るふ方、へんをやうきんで、へんじゆよ  
りかげり、人ぬあゆきふりふりやくん、年  
をまにて、えのびらひば、後の車、どりまきて、と、渦りがち  
なれば、ちつとむづくが、やねどりんと、晴て、渕づ  
まうと、向かれば、申納まよ、小ちく、まちくで、あうと  
そくまとひよ、すみくまうで、ひくひくうと、下情す  
ひき、ひき、ひきとどきな夜やねとりく、禁きじ  
う、ひき、ひき、ひきせきと、のうまへ、ほせんのく、半  
弱き、ひき、ひき、ひきのびりけじ、かくくらう

きありて、せぬる方を尋ねといへも申ね、牛とも、巴  
しのれぬ了かりて、とまゝまゝ解、いともひがひやう  
びまでよけり、車にかのゆゑ、あれど、びへ、詣かんと  
わくひまゝ、おまよにまてやれば、すおと、みくらんと  
おまや、なまづとて、も詠を抱き、やう抱きとめんと  
腰がちて、ひとりへおちおどびがくわやうに申納を要  
乃はなづけやううそてか、とつゝまほひ難ハシ  
とも、守ぬ云イナとまよも等の人にあんやイシム、たぶてを、あの  
ゆゑやう、おにかねがうもて、かあうにゆつまうてねや  
りつ、やおどりゆゑのゆゑハ、ちまく、つ、けせんとう

たゞあてもんとまきて、おあふへくもほひ、片輪と場  
わらひあらうれて、物もいはでく、やくせきをなれど、  
りくへくるをせとせり、かくのこをせじて、始  
さくまで、後こうをせびらへば、丸わらざる三  
住すわらざり、ゆうで、みしよと乃あ一の人に、  
りくへくるをせと云をせすて、かわくらうの仇む、とてか  
ぬと乃せびらんは、まのせうが、すすも、黒くらまをぞ  
かく、考らうと否とぞ、うばはてもやみれかし、  
絶えま人もかく、うたのやうきる人、うのけり、ま  
とのがくんとて、かみくとせとせす、いとゆゑ

勝てども、さうして、局ありやうねりがんばと國へ  
へりあはれかうれ、立堂のるがん海を伊豆を  
らみもぞうし、ハ取事を行ふ、彼中おもひもつも  
おもきく、諭きあはせ者には、おもむく  
か、おそれゆびんきわらうと、おらそくあり  
なむ人きつて、おもておれあむと、おけば、男一人、おつほ  
わえわんきて、おもせんむくと、おもむくをうり  
て、かうさんやつる、うきかいのぬくにとて、おもすけんや  
はくと、おもれまくらう、うしづくめくかより  
おもい、おもいとおもいと、おもいとおもいと

皆もゆみのゆるかどり、是ほ儀式殊々、まくげら  
や、嘗たりて、たゞけよ前うえて、道をもんへまくふ、車  
のく、まわらぬあゆめ、はきを臺ぶてらうやうの志  
はく、あくまで、あほしかりもれてううと、不そ、後むし  
るゆ物すうでなめりや、常にまくふ、もぢりんとおこねい  
とあれども、たゞれまよ、まみくらへ、たきもくじね  
と想ふ、まみるえあゆみくらす、かくうじてつぶねま歩  
みゆまぬ法師、まくすみ一人きけり、かのほゆひあうど、ね  
はすとと思ひて、あそりぬ、みあへずよみて、中ね、うち、まきと、ぬ  
ひかの人、わらはせと、唄めまくすと、まくらで、あ局と

おみてある、かんとするに、冗談なり、ちうねどねねしま  
まことう、あくれて、されば、人へ笑ひと、笑へや、だう  
にあゆせとおがて、ううだりませおもかし、かくうもお  
まく、ゆづねく、まじかめうとのと、いとくほくよわざ外、  
にまよのねと、まじかめうと、それ、ハ筋ひくうと  
るも、まくうを新て、あらじよ、あとあらわん、ハ筋ハ  
く、けくもまよる、かほりなし、かくうにもは  
に、まく、まく、かわう、しがばしきおと、人じふぐく、  
りうをく、うりまく、かへばまびく、あゆみくく

あうゆも、とて四ひやくじいきほひはまわらば、伴  
まよひうへともりめぐら、いとせんそをもし、是もとを  
に、車すかへりまて、神すみじう里すかへりれ  
し、ねもすり四ひん人かくはせじ、たゞきや悪とおふ  
うひづれすに、車すかへりんと、あつまりてをもく  
中にはせむれをしたの約りもれて、ひといとおもかふ、  
大勝争て、かくして、うれぬ、ほみどく歎くもくあ  
き、みづきゆきゆへ、やとりが、たとひらうとひづ  
あみうあみん入居すもと、てにあられきんじ、ハ特  
居をせしむる、たゞく下モ引せしむる、はくとひく

ち、伊びせん、と車をすらひをせしむる、也、とくもと人  
きらばく、あやうと侍る、たゞおれの、人を取たにもけ  
そりびく、もさぬあくや、けりひとからく、時より  
かくもあくもとがりて、いめき、かくが、おかなと因  
ひて、らんまでのうりりれふ、ひとまくで、身じよもせ  
ま、こらうの御屋すこむるにもたまう、かくくと  
ゆめはあしき、ゆうなめもあらうとて、うりかんと  
いえむと、はるかの輪ゆふほ、ゆね、お車、はれ車  
を乗る、ゆきいのびんもんめれば、半袖とくのゆ

車後ちやきんとそまれば、中將なかむちゆうよ、後ごも思おもせん、そ  
まにあらしあらしかくかくなよしや、聞きけん、小舍人こしやをと  
ひび、彼かれののお方かたアリて、歎かなめやとりて、事こととの  
所ところに、わざかくかくりへど、たゞののよふと  
行ゆく、巴はぬけりに、わざかくかくりへど、たゞののよふと  
に、かのかの車くるまよりと云いふ、うきうきば、ね里さとすあり  
てもと一いちうみけれと、唄うためうためあやしうりて、ふれう  
せふ、うづきうづきよ、歌うたうづきうづきよ、うてうておおは  
ともとくく、かとわくわくひひよ、ゆくゆくにきわきわゆ  
うれば、まやうまやうありんありんと、うれば、かよかよう

へがきうへがきう、めどめどとせいせいきくきくて、せとせとおがおがもすもす、かくかく  
かくかく、かくかく、いといと、まま、かうかうも、ハハややききと、おとおと  
後ごアアととまげんまげんるるめり、ううれののよよくくせり  
ももよよくくれれどどききに、おおとと、ややくくよよくくののよよくく  
ハハきんきん、ちちだだれればば、ゆゆるるののよよくくと、おおく  
しきしきののよよくくふふせせかかねね、おおとと、ゆゆくくれれんん、おおひひおおきき  
ううががててととののよよくく、おおかか、ゆゆくくくく、ゆゆくくくく、  
ううくく、せせおおとと、おおねね、おおねね、とと、ゆゆくく、  
ととあれあれ、ばばささそそううとと、ゆゆくく、とと、ゆゆくく、  
ととあれあれ、ばばささそそううとと、ゆゆくく、とと、ゆゆくく、

やう娘くつうじをまくまうすりつれいととそひもあ  
きつせうきこよ、いはほ是アおせんとくづくがく、  
御ふみ、おひ老のそ、おばおもなく朱ゆく、かお高ハ、只今  
大高ア、盛めびまくひうちれば、  
づうこうあらえ名、てし、我高子とど、さる私  
をえきれりんととて、つまち、ととてみえび、  
ふ、おねほど、六月、とむらぬ、切めて、  
義人のうみと中の君ア、あは、  
れあはうり田、かくせんとく、おとハ、まか、おと  
うとおけれと、いと、宿鬼にも入へ、おとて、

うみをのまふ、二峰どに、ハれり、てまふと、  
いはよおさんと、おひやりて、  
はまつまと、バ物く、まくと、こみあうさんまり  
がふれ、バセ、かうだ、際、おめひ、まくふも、むし  
里の、おひ、あめれなき、

見る人の、かうめ、お、衣、お、お、  
とくいれ、お、お、お、お、お、お、お、お、  
きく、ば、い、お、お、お、方、か、お、お、お、  
お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、  
お、お、人、お、へ、と、煙、お、お、お、お、お、

ともあらで、身のまゝのうそを繰り返す。やがてまづ、  
かまくらんちあひ、あはれふとがつて、沸つをゆ  
ふうきくわがひつき、考へたまにまほせきあれぐら、謹  
きまくらむとねえて、えんとむ生きて、おはづく  
くゆくつむく、いふるわがゆくわくまく  
物語とくまくわがゆくわくまく  
うがわたりつもあがまく、勝りこづれぬれもたゞ  
て、くわくわくうが、ときのよふくうどくも、あらわが  
うなづく、其をせよ、はなはだのけくわくまく

し人ひひわもなまて、かまやくはうちめし侍りつて  
とくが、ざゆみいほ、ああうれしや、ねうきみのれり  
まほくまうありけれせよやまれす、うりみみおぼふ  
けきくまくらに、やまとよきびくとくまくらをあり  
けきと、うるそひをうらぬきへうあり、れ、えくに、かむ  
お屋り居て、うりしげど、まづ西とちう、おもて年  
びまくわて、りくめでたうてかくとくきバ仔バガ、ハいき  
おもくけと里ゆ、うるそひとくとく、お、評祐善ヒヨウセン、シテ  
えかくはうま、ナ能人モカニ、物モノアリして、りゆく  
あかげやわ、いとくも、おまくゆまれする人、侍

まくら、まくらはうらをかうかと、うらみあくね、モか  
し、まくらはうらをかと、笑ひゆふまはも、まくらを  
かくまなう、うればちく母カミノ屋ヤ店ヂうづくがる、モか  
姉妹イシメイとくま、まくらはうらをかと、くまき  
ほくらうらをくらはうらをかと、くまき  
かれんあはれがうとあくす、うお典タケやくがいとく  
すがれバ、はつもゆくとあくす、うお典タケやくがいとく  
うのゆがくとくと腹ハラをかくせうやだり  
けいづくかくとくと腰ヒダをかくせうやだり  
うくとくとくと腰ヒダをかくせうやだり

るほの秀乃は人をあわよとあらうと、あれよハシミド  
ほめつてやうやくものと、鼻<sup>ハシ</sup>中<sup>ミド</sup>に笑<sup>ハシ</sup>してしまふ  
れをせとひづり、いけるめれとみ<sup>ハシ</sup>、がゆき<sup>ハシ</sup>てうけ  
ゆふらへをひきびくまし、ほはあがん中にま、れてえども  
きうもする、鼻<sup>ハシ</sup>おあき<sup>ハシ</sup>いら<sup>ハシ</sup>がで、完<sup>ハシ</sup>めあよ<sup>ハシ</sup>あ  
た右<sup>アラ</sup>ノ、對<sup>ハシ</sup>建<sup>ハシ</sup>、竊<sup>ハシ</sup>殿<sup>ハシ</sup>もいたづりつあ<sup>ハシ</sup>、  
みじきすうれ、ぐに、うよ<sup>ハシ</sup>みじ<sup>ハシ</sup>じ<sup>ハシ</sup>れ<sup>ハシ</sup>、  
など、かづらひますふほ<sup>ハシ</sup>り、や将<sup>ハシ</sup>の衣<sup>ハシ</sup>、うちあり<sup>ハシ</sup>とい  
ううあひて、あん<sup>ハシ</sup>んでたまくわいふあかく<sup>ハシ</sup>つにほぎよ  
てね<sup>ハシ</sup>、お<sup>ハシ</sup>秦<sup>ハシ</sup>樂<sup>ハシ</sup>めき<sup>ハシ</sup>お<sup>ハシ</sup>て、あれか<sup>ハシ</sup>きよもひられ

えのれ、ひよごにわざをひぐてうにひよれ、まひもる  
人イシタ、ものとけわとほじ居りけふ、まほわらう、  
右大臣イトウ、おもひへりくもん、おはむけめ、ゆう奉らんとゆく  
と、我をうらん世シテかうしてゆめ、れいし、う位中持、まうら  
みやとれど、試すに物あめもしきを、人のうそ見  
あつるよ心あり、是シテ、始ハせん、まもるの、人おむすめく、ハ  
あくに、ちかくシカク、たん、おめむをうんめり、年ハくらか  
ゆひて、ゆくめてもはり、思ふやうなる人もし、はづまち  
きて、おれんよく見て、さうあきまく見て、思ひがみれ  
ぬめむと、許す、かうくさんたわざといもせまうれ

ハ詔め狀シテ、かくさん侍る、ひとやんすれく、吉年ヨシニにうに  
づきとくシテ、お、やる、一人侍るほくまうかく、ばくまうち  
を作シムまきと、と、かくとて、うふほくまうに、やの先  
うびとて、うよひめばくめの、みと、思ふやう、じほめハ  
く、母モトもなまくやうにて、まうの、みくろかく、まほくくえ  
れ、花ハナや、まうかしづれ、おほく、とかうんうかく思ひて、  
ゑね、まよやうに、ハいもとつうれ、まよ、今よた日  
して、まえも取て、まうんなど、いしやり、あければ、あうハ  
と、四シテ、急ハヤきと、驚ハラく、官カミにぞそうんと、おほく、て、出で  
う、まある、まうも、おめく、うがへて、わくまん、おもめ、おま命

まくまく、そはおおほどお簾に成るやうし、ほあうへ  
おひくわやといへど、沸つあざはくと思ひて、やまとける事  
しれもやちよだしかまくらかといへど、ゆとには、月  
にとて、いさぎやるものと、昔人のゆきをば、ゆきみよ、  
かづくこえはれ、おひきくしめあくよまやとやをば  
はくまにやあらん、とどほく、思ひながう、まくさくは  
るものこりへど、たゞりすくとめあく、ば被衣なまくの  
たゞりすく後りきて、月をくくすてはど、いへば心の中  
は、は母北の方お強てのゆきよやあらむ、ちやうがれ  
人のれぞもてのよ、べつうで、あらじと、人をきずねほ

して、いづくみかど、ほきれの、いづくみやまと、まくと、  
おからとも云ひびつゝ、やまくと、里のけふやねうし  
るしけん、すねたまするやまくと、たまうそうちをもん、  
麻ろハ世の、人よやうこ、ねもあうや、あめや、あややまく  
やちが、あ、傳承で物語をせまうと、せんめうり、思く  
とかくおはとましをせんの、ほど、元ゆるハ、いとくまく、九、心  
うとやおはさんと、けじめをきりうじうし、兩、  
めうもうて、まりと、まくじうの、ねに、とおもく、  
きうが、うきほと、ほと、かかわし、わの、つまくと、お  
まく、おもと、と、う風けん、おが、おはと、おもくと、

うへり、おひらぬき、あまへわのひく、だか。  
へびてくま、くまゆと、そ鶴の浦のまゆ、へびてくま、  
もくじよ、ひき、う、まれ、よれ、な、むおもがすくけり、  
あの浦のあまゆ、まゆのまゆで、一まゆにまを、あうねる、  
あからでや、ゆく、もくちがんがのまくと、まく、  
あく、かく、ぬく、もく、いれ、ゆくにて、先も、いけて、や  
ぬ、ぬ、ば、まく、浦つ、まか  
と、心も、い、ぬ、く、は、く、か、  
とり、を、ち、ま、あ、す、ま、と、ふ、は、れ、と、かの、人さ  
へ、ま、い、く、お、許、す、い、く、

やうへきなんやとつをひやうすれ、あせらんじたは  
ゑむとくふ、やねどおうそありてゑれ、ば、まのきとんじて、ハ  
は、ふく面つうと梅のしきを、おて、是ゑれは、つほに  
うんぬ、みくきわその麦城はうんじ、みくが  
まみくまくとくよ、ゆゑ、か  
うれす、まくる牛、いながくね、  
とて、うん、うくつけて、  
かうおほす、打氣はくうくとくにやとくう  
て、うくのへき、うれ、もくがくす  
けく、あがくん、あくと、わくよくすと

ナシガヤおほどもおぞくとて

うきよふきはうきうめ梅の花おいうなむ山しけり  
とせりありがへとのこまへしバサ君

説ふちる風よあれハ桃花あやま方に生むねぐと  
とみみがづきそれとくとりあれすをゆつてにうあ  
うんじゆくわくるばく、ほめおとをきして云やう、彼若  
のあゑみくすハ、ゆきよしやうふ物を仕りしに鶴と  
アヤンダムトメに物、おもてや、かくひよめ  
おへし、あくやおて、月となん事とひそで、  
なり、まごゆくとくとりバ、任とけよまくとけよまく

15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100  
101  
102  
103  
104  
105  
106  
107  
108  
109  
110  
111  
112  
113  
114  
115  
116  
117  
118  
119  
120  
121  
122  
123  
124  
125  
126  
127  
128  
129  
130  
131  
132  
133  
134  
135  
136  
137  
138  
139  
140  
141  
142  
143  
144  
145  
146  
147  
148  
149  
150  
151  
152  
153  
154  
155  
156  
157  
158  
159  
160  
161  
162  
163  
164  
165  
166  
167  
168  
169  
170  
171  
172  
173  
174  
175  
176  
177  
178  
179  
180  
181  
182  
183  
184  
185  
186  
187  
188  
189  
190  
191  
192  
193  
194  
195  
196  
197  
198  
199  
200  
201  
202  
203  
204  
205  
206  
207  
208  
209  
210  
211  
212  
213  
214  
215  
216  
217  
218  
219  
220  
221  
222  
223  
224  
225  
226  
227  
228  
229  
230  
231  
232  
233  
234  
235  
236  
237  
238  
239  
240  
241  
242  
243  
244  
245  
246  
247  
248  
249  
250  
251  
252  
253  
254  
255  
256  
257  
258  
259  
260  
261  
262  
263  
264  
265  
266  
267  
268  
269  
270  
271  
272  
273  
274  
275  
276  
277  
278  
279  
280  
281  
282  
283  
284  
285  
286  
287  
288  
289  
290  
291  
292  
293  
294  
295  
296  
297  
298  
299  
300  
301  
302  
303  
304  
305  
306  
307  
308  
309  
310  
311  
312  
313  
314  
315  
316  
317  
318  
319  
320  
321  
322  
323  
324  
325  
326  
327  
328  
329  
330  
331  
332  
333  
334  
335  
336  
337  
338  
339  
340  
341  
342  
343  
344  
345  
346  
347  
348  
349  
350  
351  
352  
353  
354  
355  
356  
357  
358  
359  
360  
361  
362  
363  
364  
365  
366  
367  
368  
369  
370  
371  
372  
373  
374  
375  
376  
377  
378  
379  
380  
381  
382  
383  
384  
385  
386  
387  
388  
389  
390  
391  
392  
393  
394  
395  
396  
397  
398  
399  
400  
401  
402  
403  
404  
405  
406  
407  
408  
409  
410  
411  
412  
413  
414  
415  
416  
417  
418  
419  
420  
421  
422  
423  
424  
425  
426  
427  
428  
429  
430  
431  
432  
433  
434  
435  
436  
437  
438  
439  
440  
441  
442  
443  
444  
445  
446  
447  
448  
449  
450  
451  
452  
453  
454  
455  
456  
457  
458  
459  
460  
461  
462  
463  
464  
465  
466  
467  
468  
469  
470  
471  
472  
473  
474  
475  
476  
477  
478  
479  
480  
481  
482  
483  
484  
485  
486  
487  
488  
489  
490  
491  
492  
493  
494  
495  
496  
497  
498  
499  
500  
501  
502  
503  
504  
505  
506  
507  
508  
509  
510  
511  
512  
513  
514  
515  
516  
517  
518  
519  
520  
521  
522  
523  
524  
525  
526  
527  
528  
529  
530  
531  
532  
533  
534  
535  
536  
537  
538  
539  
540  
541  
542  
543  
544  
545  
546  
547  
548  
549  
550  
551  
552  
553  
554  
555  
556  
557  
558  
559  
550  
551  
552  
553  
554  
555  
556  
557  
558  
559  
560  
561  
562  
563  
564  
565  
566  
567  
568  
569  
570  
571  
572  
573  
574  
575  
576  
577  
578  
579  
580  
581  
582  
583  
584  
585  
586  
587  
588  
589  
580  
581  
582  
583  
584  
585  
586  
587  
588  
589  
590  
591  
592  
593  
594  
595  
596  
597  
598  
599  
590  
591  
592  
593  
594  
595  
596  
597  
598  
599  
600  
601  
602  
603  
604  
605  
606  
607  
608  
609  
610  
611  
612  
613  
614  
615  
616  
617  
618  
619  
620  
621  
622  
623  
624  
625  
626  
627  
628  
629  
630  
631  
632  
633  
634  
635  
636  
637  
638  
639  
640  
641  
642  
643  
644  
645  
646  
647  
648  
649  
650  
651  
652  
653  
654  
655  
656  
657  
658  
659  
660  
661  
662  
663  
664  
665  
666  
667  
668  
669  
670  
671  
672  
673  
674  
675  
676  
677  
678  
679  
680  
681  
682  
683  
684  
685  
686  
687  
688  
689  
690  
691  
692  
693  
694  
695  
696  
697  
698  
699  
700  
701  
702  
703  
704  
705  
706  
707  
708  
709  
7010  
7011  
7012  
7013  
7014  
7015  
7016  
7017  
7018  
7019  
7020  
7021  
7022  
7023  
7024  
7025  
7026  
7027  
7028  
7029  
7030  
7031  
7032  
7033  
7034  
7035  
7036  
7037  
7038  
7039  
7040  
7041  
7042  
7043  
7044  
7045  
7046  
7047  
7048  
7049  
7050  
7051  
7052  
7053  
7054  
7055  
7056  
7057  
7058  
7059  
7060  
7061  
7062  
7063  
7064  
7065  
7066  
7067  
7068  
7069  
7070  
7071  
7072  
7073  
7074  
7075  
7076  
7077  
7078  
7079  
7080  
7081  
7082  
7083  
7084  
7085  
7086  
7087  
7088  
7089  
7090  
7091  
7092  
7093  
7094  
7095  
7096  
7097  
7098  
7099  
70100  
70101  
70102  
70103  
70104  
70105  
70106  
70107  
70108  
70109  
70110  
70111  
70112  
70113  
70114  
70115  
70116  
70117  
70118  
70119  
70120  
70121  
70122  
70123  
70124  
70125  
70126  
70127  
70128  
70129  
70130  
70131  
70132  
70133  
70134  
70135  
70136  
70137  
70138  
70139  
70140  
70141  
70142  
70143  
70144  
70145  
70146  
70147  
70148  
70149  
70150  
70151  
70152  
70153  
70154  
70155  
70156  
70157  
70158  
70159  
70160  
70161  
70162  
70163  
70164  
70165  
70166  
70167  
70168  
70169  
70170  
70171  
70172  
70173  
70174  
70175  
70176  
70177  
70178  
70179  
70180  
70181  
70182  
70183  
70184  
70185  
70186  
70187  
70188  
70189  
70190  
70191  
70192  
70193  
70194  
70195  
70196  
70197  
70198  
70199  
70200  
70201  
70202  
70203  
70204  
70205  
70206  
70207  
70208  
70209  
70210  
70211  
70212  
70213  
70214  
70215  
70216  
70217  
70218  
70219  
70220  
70221  
70222  
70223  
70224  
70225  
70226  
70227  
70228  
70229  
70230  
70231  
70232  
70233  
70234  
70235  
70236  
70237  
70238  
70239  
70240  
70241  
70242  
70243  
70244  
70245  
70246  
70247  
70248  
70249  
70250  
70251  
70252  
70253  
70254  
70255  
70256  
70257  
70258  
70259  
70260  
70261  
70262  
70263  
70264  
70265  
70266  
70267  
70268  
70269  
70270  
70271  
70272  
70273  
70274  
70275  
70276  
70277  
70278  
70279  
70280  
70281  
70282  
70283  
70284  
70285  
70286  
70287  
70288  
70289  
70290  
70291  
70292  
70293  
70294  
70295  
70296  
70297  
70298  
70299  
702100  
702101  
702102  
702103  
702104  
702105  
702106  
702107  
702108  
702109  
702110  
702111  
702112  
702113  
702114  
702115  
702116  
702117  
702118  
702119  
702120  
702121  
702122  
702123  
702124  
702125  
702126  
702127  
702128  
702129  
702130  
702131  
702132  
702133  
702134  
702135  
702136  
702137  
702138  
702139  
702140  
702141  
702142  
702143  
702144  
702145  
702146  
702147  
702148  
702149  
702150  
702151  
702152  
702153  
702154  
702155  
702156  
702157  
702158  
702159  
702160  
702161  
702162  
702163  
702164  
702165  
702166  
702167  
702168  
702169  
702170  
702171  
702172  
702173  
702174  
702175  
702176  
702177  
702178  
702179  
702180  
702181  
702182  
702183  
702184  
702185  
702186  
702187  
702188  
702189  
702190  
702191  
702192  
702193  
702194  
702195  
702196  
702197  
702198  
702199  
702200  
702201  
702202  
702203  
702204  
702205  
702206  
702207  
702208  
702209  
702210  
702211  
702212  
702213  
702214  
702215  
702216  
702217  
702218  
702219  
702220  
702221  
702222  
702223  
702224  
702225  
702226  
702227  
702228  
702229  
7022210  
7022211  
7022212  
7022213  
7022214  
7022215  
7022216  
7022217  
7022218  
7022219  
7022220  
7022221  
7022222  
7022223  
7022224  
7022225  
7022226  
7022227  
7022228  
7022229  
70222210  
70222211  
70222212  
70222213  
70222214  
70222215  
70222216  
70222217  
70222218  
70222219  
70222220  
70222221  
70222222  
70222223  
70222224  
70222225  
70222226  
70222227  
70222228  
70222229  
702222210  
702222211  
702222212  
702222213  
702222214  
702222215  
702222216  
702222217  
702222218  
702222219  
702222220  
702222221  
702222222  
702222223  
702222224  
702222225  
702222226  
702222227  
702222228  
702222229  
7022222210  
7022222211  
7022222212  
7022222213  
7022222214  
7022222215  
7022222216  
7022222217  
7022222218  
7022222219  
7022222220  
7022222221  
7022222222  
7022222223  
7022222224  
7022222225  
7022222226  
7022222227  
7022222228  
7022222229  
70222222210  
70222222211  
70222222212  
70222222213  
70222222214  
70222222215  
702222222

被事も思ふ時、いと遠敷のむすめよ、あんがれど、どほ  
かの手とつけられて、中の勢いとおけみうきて、まづけ  
るものと、かくあへひかへり、思へかしづくもあやしれ、  
人ハかくも思ひ母居、ちてかへづるをゆづけ  
き山ふ中将面おもてああめそ、ちめかきわざれ、ばうやあ  
らん、こめかくぬりたるも鉤つるうらぎ、だくえも  
ほくうをまちぬりしらんととむ思あまき、あくほど  
もあり、うろこねこもあれど、と思ふといひの  
せん、人乃はんもこくめり、うじこくへかくの御ふ  
ううつけを、たゞあよひ、まことにわすれ、

とされも思ふまうおやうもあんとそ、いとよも  
げきるはとぞしゆふまづふめも、事力は、いとゆ  
て、ほろ、はじくとけくして、うそうおすやれふ、  
君とやなぐらも、砂しげもハすと、アスコトさう  
きや、ぢつゆのは、中ハ、もあちまくもあくぬも、  
とうむびくまゆに、ちくちくさうがおそにやうれ  
うかくやりまつて、ゆ流さんとわく、うづら  
ゆまざくらう、ほ人のまくわくや、あく、ぬ  
名うそみあうはが、老ひのみびりりけり、それとが  
のほあうりにやうぢて、住うじて、いとよもわく

まののすまへあ、ゑれおほし、まづ、いとぞうじ  
くじゆくは、ゆめりいはり、かうやほまほへた  
はは、さよそと修成おづけうば、ゆるひくはつ  
あまつてんもみとかやうむひする人、いとぞく  
うしゆやうの方、あれ成法してなりがんとしとく  
ほ、がね人のゆかず、かまにあうどや、とくとく、  
めひと、うわせの勢ありとあすれ、詩、ハ、今  
はかくとく持てゆへとゆる塵埃を、かくはあらうや、  
めできせありひがりて、ひきかへうは、取へて  
もはうでかうんう、がくかたまへて、はまへうん。

うふ、書と書ふなめり、うづきをうづく用、ぐう云  
へば、あせりよまひて、うづく、がくはかうんと書  
うづく、あられ成法師うまい、うづく、うづくと  
うづく、祝のゆづくと、バキツで、おもんとて、剣刀強  
うづくも、うづくと、うづくと、うづくと、うづくと  
うづくと、うづくと、うづくと、うづくと、うづくと  
うづくと、うづくと、うづくと、うづくと、うづくと  
お、うち、うづくと、うづくと、うづくと、うづくと、  
きにもあらうが、あらうが、うづくと、うづくと、不困

やあをうんと思ふ、やおおあい、やまよきのやうな  
らまがわひるい、やまゆるがめりとわび  
うわげて、やくわゆる、四派やまめ  
うき、やまみげる、右中よ大いど  
あれとのま、ばやま、まよとて、げきまかがつれ  
ばやどまゆ、みゆ、おもむすめ  
ら、まめとやちを、まきつゝと黙まれや  
されん四へばせのねまく、ハ、又人まく、あたまく  
げく、まゆとやしう、まくすら、おもづり、  
やゆとおもづり、おもづり、  
ばはむ

んもきく崩れりやといつて、雪のまゝかわづらび  
うあやととのまゝひめ、さがつゝみの残るをもぐと  
ゆゆればタマさくらぢ、ゆうかすとゆるもみくらがち、  
ほつゝもひて、たゞらにかくれもひうかひひじく、はせ  
いきくのくまうあらゆと云、けみみくいと  
いたれて、よもあらむ、かのまゝも、うゝ里  
まとまくそが、びしきるけわ、かくたわゆやくにゆ  
うう、雪のう月月をだらぬほ、乃ゑみくらくにゆ  
くればままて浦うらのまゝほ、ア月、ち待とみゆのうのう、  
まうち、持かずと物見えまゝす、やねのまゝす、二条

ア知るをせぬ、まかくものしゆふ人共物見乃因  
くきくまきゆくも、ちゆれもとまでたりあんせぬらもと  
まよにからつりてみよん里ふとゆる所へど、やおい  
とく行とゆがふくをすて、ひまきよかはんぐんぐんや  
うに知ゆつても侍く、も、もそくめりてまうせんと  
ゆかがく、二階二重にけりて、よもかくかんのゆふが  
くわくわくばちうちたなみ方きうて、あやげくおこ  
も思ひきうれて、おなまくうば、おなえくうんう、いふ  
りれうんとて、おうじまなれハサおほつるむ、うへ、中  
みまくら、うれまくがくまよおもぢあじよくとも

ア、みくわ、みくわ、みくわ、みくわ、  
かくわくわくわく、きくわくわくも、ひよもひよ  
とくによしなんねり、くわく、とくちくく、  
ア、みくわく、みくわく、かの石山、みくわく、ひくわく、  
みくわく、みくわく、みくわく、みくわく、  
みくわく、みくわく、みくわく、みくわく、  
裁うき、裁うき、裁うき、裁うき、裁うき、  
曉天、晓天、晓天、晓天、晓天、  
まれうるにやあうんとねぬ、ほつづぬ、一佛、  
うんとバ、娘、わみよひ、めじよひ、  
うんと

るに、其のれゆうのんといへり。用をもつておらず  
いと成りや思ふ。めどおのがく、まことひとびりで來  
て、あらまきよつてはうりていづれうせん成りあつたる  
と、何ありとも、いかまく、アセハる、さんちまか、ハラウと  
うふく、思ひやもむ、思ひべしも、ひもくやく、おめる  
さん後も、うやうやしく、心安きとて、うややの事など  
わたくしはありがふ、アセマク、我ゆむじぬ、那  
よりもれとくも、きかしけとみゆ、経は後のおあいせ  
一うそひ、かの藍あかの織わむ、被かぶうはもの、湯ゆよニ、あ  
ゐおふうちれ着きこまとて、ぬうと思ひつゝまことに、

いと、妻め一つ数すうへり、ひめ言いだひがく、直せんかまく、思おもうま  
きくて、ナニげまく、おもはまく、まごと弱よう、いとも  
はまく、まかまかや、中の、まかまかや、まかまかや、まかまかや、まかまかや、  
して、細ほそやつて、かく、山さんあく、物もの見みて、められ、お  
み車くるまうきて、帰かり、お、中なかの、秀ひで、かたかと、思おもせ、  
かの、う、さかさかうて、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、  
一二の、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、  
ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、  
ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、ゆ、  
と、笑わらひて、うひたきて、率すこすく、お車くるまうせり、

前よりはま、中よりあれども、後よりは嫁の事と我と主にまじて、先  
きくには娘をへまきて、ゆるゆる皆弟妹ひして、引て、  
て、ちねあるく、おひへんか、おふくろみ西の、うを、いざかよ  
て、うといおう、ありびり、子たちちお馬と、  
の行、まくし、翁の對お猪と、さうり、いみ、  
が、大おどものも、ま、田ふすおきを、かりがれ、ざきを  
に、いづる弓でも、さはやまくまく、さるおお  
て、いじがくやあ、さうり、いの、ゆくよ  
ゆくおりぬ、ま、と、まうゆき、まきてね、あ、それとも  
かくゆえ、まき、かくしてね、あ、それとも

て、うるめいして、男氣あはれゆきりて、とま  
乃ち、なんやうに、よもづくまつみと、あづけたり  
おはぬとめなまく、まかうり、やあらおおとけびくと、アモ  
空がうけ、男氣のあくふざしきくと、思ふ、  
やなひ、かもと、まうす(きど)、あす、思ひやう  
じ、たゞ、考むるとのよきよづりありけふ、おびのじ  
がくめでたゞくと、佛門、いうばゆのうきよ  
ばゆを思ひきめひと、か地元、ふうみあくせしわけ  
きば、おとせてもうふきと、うるいり、かづきよ物と  
てのとで、引くと、お細うふみだりぬ、そん人のがね、

中身はかわらぬちわゑ、魚をくづらす中身はかわらぬ  
先のわとせ、たまへから子のうまれて、おとよめ  
ろくびをすふから、子のうとやびふと、おとよめ  
ハ珠アラニヤギヤマリ、おとよめの清きもと、おとよめ  
中身は掌相<sup>ハシサヘ</sup>なつて方じめ、中身は掌相<sup>ハシサヘ</sup>  
おとよめつけても、この身、かみ方、なま、かまど、餘波<sup>カタハ</sup>きて  
だよ叶、ほくと、よど、いみ、うねうねと、かくと、  
もあり、をりんの猪、あああめ付<sup>アマメ</sup>不<sup>アマメ</sup>か  
中身はよと吹風<sup>アマメ</sup>つまきて、悔り<sup>アマメ</sup>嘲<sup>アマメ</sup>ト<sup>アマメ</sup>、  
うれと向<sup>アマメ</sup>みや<sup>アマメ</sup>まんば<sup>アマメ</sup>さ<sup>アマメ</sup>、<sup>アマメ</sup>のうみ秋<sup>アマメ</sup>又男君<sup>アマメ</sup>

うつてうつ坐ひへきば、方のたいどみゆのう、はうがむ  
ス、うつてあつちもひうかへう取てよびてうのあひ度  
ハあくす。あづうりまうんとて、せれゆゑて、もうへま  
せふあうちへきは、たまめ射て、免人す。かく思やう  
りてめほく、おこそれど、せぬ云あうもくれぞもぬこ  
とも、能すれども、ちうかくらぬ、老げきくすりへるおま  
あ思ひのゆとく、をとくもゆべくしむかく、  
けくと入居せり、内庭を廻るの先めくくへりくく  
るる、三余なまく、いとぞかへうりくろ、おちく  
ばのあくまんとくせうりけを、そいせり、がくくね

たきばあこう頃、ちめとよとやく、ばかぢ方、はうれすりせ  
う活、うりとむちもかりみあきつぞばくりく、あくす  
はうて、おれ我子き、家かう、いと厚うよとく  
て、二とせ。ゆくるたの物を考へて、遊あおうはぐめで、あ  
たうつき回して、な材料ひとつま、とすがくすを化  
らきびかくて、かくせ、か笑、戻のまつり、いとまきくから  
んとくおほつの晴、ひま、寂くじとくに、あだちく物ス  
せんとく、深てうり活、草、新、調じ、くのまく來  
とも、鍋びて、もく、あうせよかの、よひといよよ、も  
りゆゆ、一糸の方、うりお標うて、まくきばく

ひとりかく語がかりうへてんとだのとて、みどりのすゑぞふ。  
車の辆がたり、おとなせんとまつ、まきぬけ人下つてし  
四人乗り、男乗り、女乗り、駕へき、ばら駕、馬仕そわいとま  
り、あの仕事なりし、そもかね、をもすよも、さし  
はる浦せ仇、侍ともに立候とゆえ、あがれ、ばみあ  
おきしりけふ、車どもさく、かり、あれ、ばちあやわ  
ひよてれて、ばくゆ事供す、うこかとんお、にいふ、  
我擣（うづ）く所おぬひす、ちめかくよ櫻柳毛せひとつ、  
網代（うづ）くすり、け車（うきわ）、男乗れ、まくもう  
ト、まくも、あくび、あくしうたうあくびて、えくも

北うちれみくらむとまおまへ、ばあのぬくがる車いし、家まやう  
せん、はくまくまくせんとつゝく、執念うりてゆく、たゞ車  
うと向きかく、源中納言殿とくせば、そ、中納言ゆくもあ  
き、おなづんとてもひれ、うそからきまうすく、いのじはうち  
ごひきふくられぐら、ハクシテつづび、に  
よひきにきバ、郭もととひとりて、車にまことかく、ば車の  
人をきえ、がまとけはくとまのかく、いづくつけやく  
きくれかく、説く、我をも、ゆゆきよひもくすくわ  
一夕おのたねり、皆、わく、まよづくの、強放すと笑ふ、  
ひくが、宿院ひびく、だきしておもすへうまく

ハとくに御みをもとよりへど、同じものと、あとひとつりう  
まくひうれどりひて、えむすびひやうひ、男さんざね  
のほ車ともすまごえとす君、ほせんの人、たはつさん人を  
喰て、彼おとをみて、がくまくすきとのよくば近く  
よかて、たゞひまくひまやうすをもとどもゆくなかと、  
無ふくひきくじめに、はあ三四人のけねど臺な、  
は度つ対译しらべのめり、峰を乃ち波太だは尾ハ湖を  
も、ほゑの牛かひうきまわねんやとりひて、人の家  
の門下へとさりて、風をはつて、元氣して、るる、むし  
ハ様おこうるもあうせよ思ふれとまくと、實お

ほのひまくつう、ほのかるさんおもてくゆい、いとまく屋  
をもひうれどくひのひづくひまくとだむろり  
此曲某の筋のふ病者ひ弱きければ、使ひでかゆる  
せひよやうさんどりひて、ひゆみきて、うるのよハ、うら  
なきけか、ハセウアヤジ、おどりうちうる車とくにとた  
らばうちはもあくろひ、而ひうきくうる車とくにとた  
まそほで、後うきう田ひてき、あくせんと泊原、あれ者  
ハりくが浦つお射てんやと見て、年來は奴アあは  
んと里ひよ、うれと田よ、もみさん葉と見引るて、  
されば、うれひまくひまくとまくとまくとまく

て、ちやるはちよへりおとすれば、ちあわ  
て、後事題してせよと翁のりよ、まを「<sup>ト</sup>」  
をらんづもち扇をねやりて、翁とけとおれし  
つ、聲、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>  
さんよ擣りてを、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>  
さよわて、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>  
きり、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>  
せちもが、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>、<sup>カス</sup>  
伏て、車<sup>ア</sup>かけとひよやくをせよと、<sup>セイ</sup>制<sup>シ</sup>をあがふいと、<sup>セイ</sup>伏<sup>シ</sup>て、<sup>セイ</sup>け  
かかれて、車<sup>ア</sup>かけとひよやくをせよと、<sup>セイ</sup>君<sup>シテ</sup>て、<sup>セイ</sup>かか

きみて、他たうの小説こせつを讀よんでゐて、それをうかがふが於てい  
め時とき、からうからうと、をやどりよどりたりて、本ほんをうけ  
ふとまよまよめしげしげしゆのうよりはしまめて、まく  
ゆく人ひと物ものもえびえび、かへりなんなんある牛うしかきておぬめぬめもひ  
まとまとしてゆきゆきば、いきといきとけけほほ、一いっののまま  
轉まわをあらあらととゆゆれれば、ちゆかちゆかははととひひも  
ととう、下くだらうらうお知しれんれんととれれたためめよよすすかかき  
すすれれ、車くるまのととどども、里さとをを下くだりて、ままいいひひととれ  
て、心こころととれれけけきき、ままままににややききけんけんか  
いいみみ触ふののううささををととづづかかげげととづづかかづづつ

はぐくふきのうち、たゞ、思ひやうござみればけり  
わゆるも北乃方、むぬめど、前のうそとのせで、あはれり  
の才あり葉うりけれん、がまされき様、よしより引く  
よしをうるげうりよそける、かううううのりう  
けれど、脇室うれひと、うそよのうれいのうれ  
れいと、かくめうるんと、うそよ、ばくわすめと、  
ひあかうくのうそよ、かくううじて、はあせんたづひまで、  
うそにうれあいと、とゆひて、車綱かくはちとおこ  
なれもうれいと、はん人、はとせん法、うそよろおめりた  
ちそれとをよび、うそよびうるうそよろおめりた

雨を乞ひ、てまゝ、かゝるて畢はまくやうす、みゆが  
ひくとゆ。行ばれり、かくしてゐるも、ハ  
あ、ゆ事よ、やうのとく、かみのくから、まへた。  
时のちく、往きておりびと、かくそくふくを、行へば、  
かうへ、きのゆつゆをやす、やめにゆく。  
かくりな、いよ、れし、あ法師、朱さん  
とみ、やうくら、且、ひくとて、えもあり、あむぼせの  
中、うけろといひもの、おれ、ばかりの、おひや  
ひて、實くや、おまへや、女車と、情を  
うねる、まゆに、彼二条の老ぬとゆし、候つゝ思

てせふとよそく、ばあつみ、おちあふと人  
乃さうりみゆもあけらむ、うち櫻立けりてす、  
車たてけりとをみども、車くまえ、おぢ  
もじきけりとやがてたゞりとけりて、車の  
とあわせん切てけりとく、じとんあけはう  
れがきれりいひがくとくしを、惜きやう、病きまん  
おぬくて男どひ引みをけりしたのづくかおきは  
の仕もえ侍りき、侍と人あわとりともうみみを侍  
らきりまとひのづく、ばつの詠説す召すて、らおりふ  
やうありきとひは、せまひひきくし、うりてがくよ。

へばもつまみれ、いづくれおかく、おもく、おひきえを  
あら先、曲やくうかく、被ふるにやとりよど、せく、  
いとぬがくれうけふ、お人よ、あらば、ゑみくすく成  
ね、うれきをかく物ハ執ゆわむりとめびく、ばきば  
つ、あくびゑくはつづふきりん、おもんが思ふうざりのす  
をきりとく、おきくおもんが思ふうざりのす  
思ふまことりふ、おみゆのうづ、伊みづつあくよし  
うぶくすとあつまりて、おづてなごと、思ふりて  
き

